



## 会長挨拶

会長 請川 かおり

会長挨拶をさせていただきます。

12月は疾病予防と治療月間です。ロータリーと言えばポリオ根絶ですし、新型コロナのようにパンデミックを引き起こす感染症の予防は優先事項です。ほかに、ロータリーはマラリア、HIV、アルツハイマー、糖尿病などの疾病予防と治療のサポートをしていますが、今、注目されているのが、今年度、川口クラブが奉仕活動のテーマにしている「メンタルヘルス」です。WHOによると、全世界では、2億6,400万人の人がうつ病に苦しんでいる、という統計もあります。しかし、日本の文化的な問題というわけではなく、多くの国でも、うつ病や不安神経症、自殺などは「恥」とされ、口にされることは少ないということです。そのため、アンタッチャブルな問題として、今まで、理解や支援が不足してきた分野でもあります。この「偏見」や「社会的な烙印を押される」メンタルヘルスの問題を、ロータリークラブの取り組みによって解決しよう、という動きが盛んになりつつあるようです。例えば、ドイツのあるロータリークラブは、紛争からドイツに逃げてきた難民たちが身体的疾患のみならず、うつ病やPTSDに苦しんでいることに気づき、アメリカのロータリークラブと協力して、グローバル補助金により、難民に無料のメンタルヘルスサービスを提供する活動をしています。この支援を受けた、シリア難民の女性は、元々、看護師として爆弾攻撃の負傷者の治療にあっていたのですが、状況が危機的となったので祖国を逃れてきたのですが、ボートで地中海を渡っているときに、多くの難民たちが溺れ死ぬのを目の当たりにしたことや、性的被害にもあったことでPTSDを引き起こしてしまいました。ロータリーからの支援により、彼女はドイツに残留し学校にも通うことになりましたが、それでもまだ悪夢や不眠症に苦しみ、カウンセリングは欠かせないそうです。この活動を主導したドイツのロータリークラブの会員は心理学者だという事ですが、彼は「メンタルヘルスの問題を無視すれば、社会が大きなつけを払うことになる。病気の人がサポートを受けることは、人権なのだ」と言っています。

また、10代の若者による自殺やうつ病が問題になっているアメリカでは、マサチューセッツ州のロータリークラブが、地元の高校で、動画やワークショップ、グループディスカッションを通じて、生徒・親・教師たちに、うつ病や自殺に関する情報、その対処法、誰かに支援を求める方法といった情報を提供する、という活動を行っています。

私たち川口クラブも、会員みんなが、メンタルヘルスに対する偏見を取り除くために卓話で学び、支援を必要とする人を見つけて専門家に紹介できる「ゲートキーパー」になることを目指しています。今日はその取り組みの第6回目の卓話です。川口市障害福祉課の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

以上です。



### ●麻雀大会開催

12月7日に10:00からササキ商事にて第11Gと第12G合同で麻雀大会を開催しました。



### ●報告

ベトナムホーチミンの孤児院を訪問した朝日恵子会員より現地の様子の報告がありました。

### 今週の当番

SAA 永井牧委員



出席委員 重田佳美委員・柳和宏委員長



ニコニコ委員 朝日恵子委員・平林雄二委員



### 出席報告

本日分 12月05日  
会員数 95名  
会場参加 46名  
Make-Up 48名  
出席率 98.95%

### 幹事報告 大竹純幹事

幹事報告をご覧ください。

●12月19日の例会は18:30より小笠原伯爵邸にてクリスマス家族例会になります。年内最後の例会です。新年は1月9日からになります。

●1月10日神谷にてゴルフ部新年会があります。

●12月15日9:30より大宮ソニック市民ホールにてRLI②があります。

### 例会予定

◎12月19日 **クリスマス家族例会**

場 所/ 小笠原伯爵邸  
開 会/ 18:30 ~

●12/26、1/2は休会です。

◎1月9日 **新年例会**

場 所/ 木曾路  
開 会/ 18:00 ~

### ●事務局

〒332-0012  
川口市本町1-18-5 NTTビル1F  
TEL 048-222-0124  
FAX 048-222-0118  
http://www.kawaguchi-rc.com  
E-mail krc2770@plum.plala.or.jp